



インボイス×電子帳簿保存法 診断

診断企業
2000社
突破！



法改正に関するお悩み
解決しませんか？



インボイスお悩みを30分で無料診断

2023年10月1日よりインボイス制度が導入されます。インボイス制度は業種に関わらず、正しく理解して対策しなければ思わぬ損失を生んでしまう恐れがあります。しかし、顧問税理士やベンダーに話を聞いても「具体的な対応方法」がわからず、対応が不十分なケースが散見されます。

そのままでは本当に対策は十分ですか？

「インボイス前後で現在の業務がどのようになるのか」「業務をスムーズに遂行するために何が 필요한のか」を、正しく整理した上で対策をしないと、大きな損失を生んでしまうかもしれません。

freeでは、そんな企業様を対象に「復習、再確認、ミスのない対応」という観点から、無料診断を推奨しております。

診断を受けたお客さまの声



インボイス制度で負担が増えるのは請求書の受取業務であるということに気付くことができました。



他社さんの具体的な対応方法事例を聞くことで、対応イメージがわいた。

特に、以下のような問題への対応方法について決定されていないお客さまがご利用されています。

- 受取請求書が本当に適格請求書かどうか判別するための業務フロー
- 発行した電子請求書の保管方法
- 電子帳簿保存法の書類検索要件を満たした形での電子保存方法

今こそ診断しましょう



本稼働開始に向け、早めの診断を推奨しています。法改正対応の専任コンサルタントに1対1でお気軽にご相談いただけます。

予約はこちら

※本サービスは従業員数21名以上〜かつ新規の法人様限定となります。
※すでにfreeのプラダクトをご利用のお客様はfreeサポート窓口をご活用ください。

